

申告書（自己申告用）

1 申請者

記入日	年 月 日 ()			
申請者	ふりがな	記載例（併記許可）		
	※1 生年月日 ・年齢	☐ 昭和 ☐ 平成 年 月 日	☐ 許可申請 申請日の満年齢 () 歳 ☐ 更新申請 有効期間満了日の満年齢 () 歳	
	緊急 連絡先	氏名		
		関係		電話番号

※1 認知機能検査の受検が必要な方
（許可申請）申請日の時点で年齢が75歳以上
（更新申請）有効期間が満了する日の時点で年齢が75歳以上

2 申請区分・銃種等に関する事項

申請区分	※2 ☒ 所持許可（ ☐ 新規・ ☐ 更新・ ☒ 追加） ☐ 認定申請（ ☐ 教習資格認定 ☐ 練習資格認定） ☐ 年少射撃資格認定 ☐ クロスボウ射撃資格認定
銃種等	☒ ライフル銃（特定ライフル銃以外） ☐ 特定ライフル銃 ☐ 散弾銃 ☐ ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃 ☐ 空気銃 ☐ クロスボウ ☐ その他 ()
用途	☒ 狩猟 ☒ 有害鳥獣駆除 ☐ 標的射撃 ☐ その他 ()
申請理由	（記載例） 新規、教習資格認定等 ：所持しようとするに至った動機、きっかけ、特に「狩猟をした たい理由」「有害鳥獣による被害状況や銃が必要である理由」 「誰からどのように誘われたのか」等について具体的に記載 更新：引き続き所持したい理由を具体的に記載 追加：新たに銃を必要とする理由、既に所持している銃との使い分 けを記載 理由を記載： 私が持っている散弾銃は、20年近く使用している。 高齢になり、若い頃のように山の中を歩き回りながらの狩猟や有害 駆除が難しくなってきた。 それでも、私が住んでいる地区には、鹿や猪が作物を食い荒らされ る被害が続いており、猟銃を所持している私が狩猟や有害駆除を続け て少しでも地区に貢献したいと思っている。 そのため、遠距離から仕留めることができるライフル銃を所持し、 鹿や猪を撃ち、獣害を防ぎたいと思っている。 現在所持中の散弾銃は、罠に掛かった獲物を仕留めるときに使いた いので所持を継続したい。

※2 「所持許可・新規」 初めて猟銃・空気銃・クロスボウ・刀剣類等を所持する方
「所持許可・更新」 現に所持する猟銃等を更新する方
「所持許可・追加」 現に所持する猟銃等とは別の猟銃等を追加所持する方
「教習資格認定」 現に所持していない猟銃等を所持するための教習を受け
ようとする方
「練習資格認定」 現に所持していない銃種の練習射撃場備付け銃で射撃を
練習しようとする方

団体加入 状況	☐ なし（脱退済みを含む） ☒ あり（加入予定を含む）
	※「なし（脱退済みを含む）」の場合は、理由を記載 ※「あり（加入予定）」の場合は、団体名及び活動状況（予定）を記載 （団体名称） ☒ 猟友会（支部名：大分支部） ☐ 狩猟倶楽部（支部名：） ☐ ライフル射撃協会（支部名：） ☐ クレー射撃協会（所属協会名：） ☐ その他（団体名：） 活動状況（予定）を記載： 猟期には、猟友会の会員が集まり、大規模な狩猟計画を立てて狩猟をしている。毎年参加しており、今年も参加する予定。

狩猟・有害鳥獣駆除	捕獲鳥獣 新規：鳥獣の種類 更新：鳥獣の種類、実績等を記載 ☒大型獣類 ☐ヒグマ☐ツキノワグマ☒イノシシ☒ニホンジカ ☐その他（ ☐上記以外（
狩猟地域	新規：捕獲する地域 更新：捕獲した地域、実績等を記載 大分地区で実施予定。
同行者	新規・更新：「なし」の場合は狩猟技術の向上方法、今後の計画を記載 「あり」の場合は同行者の住所、氏名、年齢を記載 ☐なし（ ☒あり 住所：大分市東津留 氏名：山田太郎 年齢：42歳
出猟回数 ・消費弾数	新規：予定数を記載 更新：帳簿等を確認して記載 【出猟回数】 月平均 （ 3 回位） 年間 （ 30 回位） 【消費弾数】 一度につき （ 30 発購入） 1回につき （ 2 発消費）

4 の続き

狩猟・有害鳥獣駆除	対象鳥獣の運搬・処理方法	新規：同行者の有無を含め、運搬・処理方法を記載 更新：同行者の有無を含め、普段の運搬・処理方法を記載 罾の見回りは、基本一人で行き、獲物が掛かっている場合は、散弾銃で止め刺しをした後、知人を呼んで私の軽トラに乗せてもらい、運搬する。 同行者がいる場合は、仕留めた獲物を一緒に私の軽トラに運んで運搬する。 どちらも、新鮮な獲物であれば、私の家で解体して肉を取る。 新鮮でない獲物や解体して残った肉以外の部分は、地区の処分所に持って行く。
	狩猟免許・捕獲許可等の取得(予定)の有無	狩猟免許(状)：「あり」の場合は有効期間、免許の種類を記載 「取得予定」の場合は受験申込状況(予定)を記載 ☐ なし ☒ あり (☒ 第1種 ☐ 第2種) (有効期間 令和 8 年 7 月 31 日) ☒ 取得予定 (来月、講習会があるので、受講して新たな狩猟免許を取得予定) 狩猟者登録証：「あり」・「取得予定」の場合は申請先の都道府県を記載 ☐ なし ☒ あり (申請先：大分県) ☐ 取得予定(申請先：) 鳥獣捕獲許可証：「あり」の場合は有効期間、申請先(都道府県又は市町村)、対象鳥獣を記載 「取得予定」の場合は申請先(都道府県又は市町村)、対象鳥獣を記載 ☐ なし ☒ あり (有効期間 令和 8 年 7 月 31 日) (申請先：大分市 対象鳥獣：鹿、猪) ☒ 取得予定 (申請先：大分市 対象鳥獣：鹿、猪)

5 使用計画・実績に関する事項（標的射撃）

標的射撃	競技等の種類	競技： ☐ スキート ☐ トラップ ☐ ライフル ☐ その他 ()
	競技等の参加実績 (予定)	新規・更新：参加した競技（大会）、実績、計画等を記載 ----- ☐ 参加した競技（大会）、実績 () ☐ 計画等 ()
	利用（予定） 射撃場	☐ 県内 () ☐ 県外 ()
	同行者	新規・更新：「なし」の場合は射撃技能の向上方法、今後の計画を記載 「あり」の場合は同行者の住所、氏名、年齢を記載 ----- ☐ なし () ☐ あり 住所： 氏名： 年齢：
	射撃回数 ・消費弾数	新規：予定数を記載 更新：帳簿等を確認して記載 ----- 【射撃回数】 月平均 () 回位 年間 () 回位 【消費弾数】 一度につき () 発購入 1 回につき () 発消費